

教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ			
題名・副題	化学の不思議！つかめる水を作ろう ～水の存在と生命の発生～			
月日・時間	2018年6月10日（日） 10:00～12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館・2階実験室			
部会・講師名	グリーン部会 柳川三郎	参加者数	24名	講師数 7名
写真				
	水があれば砂漠で1ヶ月間生きられる		つかめる水の材料を計量	
				
	ハンドミキサーで材料をしっかり混ぜる		丸くキレイに「つかめる水」ができた	
成果解説	<p>この教室は、地球の大気や水の存在と生命との関係、二酸化炭素や酸素と水の関係を考え、水の大切さ学び、水の不思議な化学反応で「つかめる水」を実験で体験することが目的です。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 始めに、水は人間や生き物が生きるために必要な大切なものであることを、砂漠での水の大切さ、人間の体の水分の役割、地球上の動植物が取り込む水の循環などで説明しました。 • 地球上にある水は、海と陸はどのくらいの割合か、アースボールを使って調べ、海水を真水に変える雲の役割、真水はどのように蓄えられているかなど、クイズを交えながら解説しました。 • 「つかめる水」作りでは、アルギン酸ナトリウム水溶液と乳酸カルシウム水溶液との化学反応できれいな大きな水玉を手のひらにつかみ取り、その不思議な感触を体験しました。 			